

UATH 年度方針書

2022（令和4年）

UACJ企業理念

素材の力を引き出す技術で、持続可能で豊かな社会の実現に貢献する。

作成 2022年 1月 18日

UATH社長 土屋 博範

区分	内容
ミッション 行動指針	<ul style="list-style-type: none"> ・構造改革を完遂し、その先の成長とVISION2030の実現に向けた基盤を確立する ・構造改革の完遂、成長への基盤の強化、軽やかな世界の実現への貢献(サステナビリティ推進) ・企業理念の下、競合に勝る高い技術力と物づくりの力を追及と伝承により、タイ人が誇りに思える企業の実
基本方針 重点課題	<p><2022年度の基本方針></p> <ol style="list-style-type: none"> 1.『UACJ板事業におけるアセアン地域の基幹工場』として全社収益に貢献。 2.アセアン地域における循環型モノづくりの完成を強みにした存在感のあるUATHの実現。 3.構造改革の完遂、第3次中計目標達成に向けた行動、VISION2030実現の基盤作りの推進。 <p><2022年度の重点課題></p> <p>I.安全、コンプライアンス、品質、ものづくりの会社として優先し、大切にすべき事の実践</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.「安全」が全てに優先する事を肝に銘じ、災害撲滅活動の継続、災害ゼロの達成。 2.法規、客先との取決め、社内規則、行動規範等の順守と維持継続する文化の醸成。 3.顧客満足度向上、信頼を得るための継続的な取り組み。 <p>II.「構造改革の完遂」と第3次中期経営計画及び2022年度計画の財務目標達成</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.通期経常損益の安定的黒字の継続、2022年度計画の財務目標達成。 2.2022年の年計販売量(年間33万ト) 達成とRM損益確保・改善 新規顧客の品質認定作業の円滑な推進と販売サービス体制構築、適正コスト転嫁 3.生産能力28,000ton/月(年間34万ト)の安定量産化の確立 34万トン体制確立にむけた生産能力向上、故障低減活動の推進 4.品質・技術のレベルアップと重大品質不具合(品質異常)ゼロの達成 5.省原料・省燃料・自動化による高効率化の加速 <p>III.VISION2030実現へ向けて第4次中計を見据えた成長への基盤強化の着実な推進</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.能力増強による成長市場の捕捉、新たな製品/地域分野への新規領域の探索 2.付加価値向上と競争力強化に向けたデジタル活用・技術開発等の基盤強化 <p>IV.軽やかな世界の実現に貢献する取り組み加速(サステナビリティ推進)</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.気候変動対策への取り組みを、VISION2030における目標の前倒し、超過達成を目指して加速 2.リサイクル原料使用率アップ・原価低減 3.缶材のリサイクルによるクローズドループ構築へ向けた活動の推進 <p>V.個人の成長と組織の強化</p> <ol style="list-style-type: none"> 1.日本人からタイ人への業務移管の推進。 2.タイ人従業員と日本人従業員の協働でのエンゲージメント向上活動の開始、推進 3.UACJウェイの浸透と実践により、人権への配慮・多様性の尊重等が当たり前になる価値観へ 4.ものづくり学園・方針管理・U-KI等の取り組みも活用した個人の成長と組織力の強化 5.リスクマネジメントの推進と実践による変化への対応力向上